

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

線維化性間質性肺炎(fibrotic interstitial lung disease: FILD)患者における咳嗽症状の意義についての検討

[当院研究責任者]

部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 松田 俊明

[研究の概要]

線維化性間質性肺炎(FILD: fibrotic interstitial lung disease)は慢性進行性の疾患であり、患者さんの健康状態は強く障害されています。FILD の代表的疾患である特発性肺線維症では咳嗽症状が疾患の進行や生命予後と関連するという報告がなされていますが FILD の患者さん全体における咳嗽症状の臨床的意義については情報が少なくよく分かっていません。

また日常診療において患者さんの健康状態を把握するために患者報告アウトカムの重要性は増しており、より簡便な質問票の普及が望まれます。COPD Assessment Test (CAT)は、従来、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の患者さんの健康状態を把握するために開発された質問票ですが、FILD のなかで特発性肺線維症や膠原病関連間質性肺炎の患者さんの健康状態を把握するのに有用であることが報告されています。

今回の研究では CAT 質問票に含まれる咳嗽の項目と呼吸機能、運動機能などの臨床指標や生命予後との関連について評価することを目的としています。

[研究の方法] 2011年7月から2015年7月までの期間に多面的評価を行った FILD の患者さんが対象となります。

[研究組織]

この研究は当院のみで実施されます。

[個人情報の取り扱い]

収集する情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません

[問い合わせ先]

公立陶生病院 所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 松田俊明

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139